

高1・高2あわせて局員100名の演奏で、 6年連続総合グランプリ！！

2月2日（日）に第7回道南地区吹奏楽コンテストが、七飯町文化センターで開かれました。遺愛はマーチ「エイプリル・リーフ」「ラッキードラゴン～第5福竜丸の記憶」を演奏し、見事、6年連続で高校大編成グランプリと中高あわせての総合グランプリに選ばれました。高3生はぬけて、初めての高1・高2生だけでの大会出場でしたが、出場人数は参加校で一番多い100名でした。最近では毎年50名前後の局員が入部するのですが、ほとんど中途退部しないというのが遺愛吹奏楽局の特徴です。たぶん雰囲気がいいからだと思います。

この勢いで、3月21・22日（土・日）に静岡県浜松市のアクティベイ浜松大ホールで行われる第32回全日本高等学校選抜吹奏楽大会でも北海道代表として頑張ってもらいたいと願っています。選抜大会も人数制限がなく100名全員で参加してきます。予定では、22日（日）16チーム中14番目の出場で16:54～17:18に演奏します。



うしろに、千葉県柏市立柏高等学校（全日本吹奏楽コンクール30回出場17回金賞）、トリの大阪府立淀川工科高等学校（40回出場32回金賞）がひかえています。



七飯町文化センターでの演奏

2020年2月10日（月）